

令和 4 年 第 4 回定例会

(1 2 月 1 3 日)

一 般 質 問 資 料

(2 回 目 以 降)

自由民主党千葉進取の会
向 後 保 雄

令和 4 年 第 4 回定例会（ 1 2 月 1 3 日）

2 回目から一問一答

通告時間： 2 0 分（ 3 0 分）

1. ベイサイドジャズ2022千葉について

2回目以降は一問一答にて質問をさせていただきます。初めに、ベイサイドジャズ2022千葉についてですが、今年の2DAYSコンサートの入場者数は昨年よりも30名以上増えたとの事、久しぶりのジャズクルージングについては、80名の方に鑑賞いただいたとの事、今年は3区で実施したジャズ演奏については197名の方が聴きに來ていただいたとの事で、25周年の記念事業としては一定程度の成果があったとの事です。

<質問2>

では、ベイサイドジャズ開催において千葉市からは500万円の予算を頂いておりますが、これだけでは足りないので協賛金も募集しておりますが、今年はいくら集まったのでしょうか？また、文化庁からの助成金は請求しているのでしょうか伺います。

<答弁2>（市民局長）

協賛金についてですが、協賛件数は51件、協賛金は113万円でございます。文化庁の助成金についてですが、ベイサイドジャズ千葉の収支は、チケット収入、協賛金、参加費、広告料等の収入と本市からの補助金で全て賄うこととしており、文化庁等の助成制度は主催者に自己負担金が発生してしまう場合に申請ができるものであったため、活用しておりませんが、今

後、文化庁等において活用可能な助成制度が創設された場合には活用を検討してまいります。

< 質問 3 >

ご答弁ありがとうございます。今後、助成制度を活用できるように自主的に様々な試みをしていただくようお願いいたします。

次に、千葉市の行事において可能な限りジャズ演奏をしていただき「日頃からジャズを」との要望は以前から申し上げております。そこで、ベイサイドジャズという名前でもありますので、千葉港の栈橋で千葉ポートサービスが運行している定期便でのジャズ演奏について、船のエンジン音が大きいので難しいとの懸念もありますが、大原保人さんに実際に乗船してもらい「演奏できる」との感想を得ていますし、千葉ポートサービスの菅野社長さんも実施に反対している訳ではないので、試験的に実施してみることにについて本市の考えを伺います。

< 答弁 3 > (市民局長)

千葉旅客船栈橋から運行している定期船でジャズを演奏することについては、ベイサイドジャズ全体の事業費を鑑みながら、客席数に伴う収支や、定期船の形状を踏まえての良質な音楽を鑑賞することができる環境の確保が可能かどうかなど、引き続き調査・検討をして参ります。

< 質問 4 >

ご答弁ありがとうございます。旅客線栈橋からの定期便で日頃からジャズを演奏するということですからベイサイドジャズという名前にふさわしい行事ではないかと思っておりますので是非、どうしたらできるかの発想でご検討ください。最後にコロナ禍で2020年から実施できなくなってしまったジャズストリートの復活についてです。多くの市民、飲食店から復活して欲しいとの意見を多数いただいております。地域経済の活性化に寄与するとの観点から、会場となる飲食店にとっても、やり方次第でその後の売上にも寄与すると思っておりますので、コロナの感染対策をしっかりと実施したうえで、また今までの様に財団職員や委託業者が入場チケットのチェックをするのではなく、飲食店側がその作業をやる代わりに参加費を割引くとかのアイデアで、今までと違ったやり方を工夫して実施すべきと考えますが今後のジャズストリートの実施について当局の考えを伺います。

< 答弁 4 > (市民局長)

ジャズストリートは、市内各所でジャズの演奏を楽しんでもらい、街に賑わいをもたらすことを目的に、文化センターとともに多数の飲食店などでジャズの演奏を行ってりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大によりベイサイドジャズ2020千葉からは文化センターで「スペシャル2 Days コンサート」を開催し

ております。

ジャズストリートとして3年間開催がありませんでしたので、今後、改めて開催等について飲食店などの意向を確認してまいります。

ご答弁ありがとうございます。今年の他の政令市、とりわけ横濱ジャズプロムナードにおいては、それをジャズストリートというのかは定かではありませんが複数の会場でジャズ演奏をしたと聞いておりますので、また、飲み薬もできたということで、来年度からは新型コロナウイルスも2類から5類になりインフルエンザと同じ扱いになるかもしれないと聞いておりますので、感染対策をしっかりと実施し、ベイサイドジャズ千葉の大きなイベントであるジャズストリートを是非実施していただく事を切に要望致します。その折には、金曜日のスペシャルゲストを招いてのコンサートは続けていただき、市外県外の観客が泊りできてもらえるように、土日開催とし、千葉みなと駅前のクリッパーさんにも会場となっただき、千葉港の賑わい創出の観点からピアゼロワンの山友社長さんにもご協力頂き、ベイサイドジャズという名前にふさわしく旅客線棧橋の広場でジャズ演奏をし、中心市街地の千葉銀座や富士見町の会場から千葉港まで渡り歩けるようにバスをチャーターすることを要望致します。

2. 保育園、小中学校の給食食材の発注業務と請求書発行業務の電子化について

ご答弁ありがとうございます。

< 質問 2 >

発注はファックスでやっているとの事ですが、月末締めで数日間以内に請求書を郵送する必要があるようで、現在郵便も土日配達がありませんので、これを解決するにはメールでの請求書の添付が必要だと思います。業者さんにとって受注作業もメールでもらい業者さんが発行する請求書についても P D F をメール添付したいという業者さんがおりますが、これらに対応する市側の発注あるいは請求書受領のデジタル化について当局の考えを伺います。

< 答弁 2 > (教育次長)

発注業務については、メール等により納入業者に書類を送信することによるデジタル化は可能です。

また、請求書について、現在は押印を求めておりますが、全庁的な取組みとして、書面による行政手続等における署名及び押印の基準を見直したことにより、来年 1 月から、請求書の真正性を担保するための代替措置を講じることで、押印の省略が可能となることから、同様にデジタル化が可能となります。今後、納入業者の希望に応じ、可能な範囲で導入して参ります。

ご答弁ありがとうございます。発注業務、請求書受領業務について来年 1 月から請求書の真正性を担保するための代替措置を講じることで押印の省略が可能になるとの事で、デジタル化は可能との事で理解致しました。

< 質問 3 >

そこで伺いますが、請求書の真正性を担保するための代替措置とは具体的にどのようなことなのか伺います。

< 答弁 3 > (会計管理者)

真正性の担保については、継続的な関係に基づく確認や手続きの一連の過程における確認が必要となります。

具体的には、従前から使用されている取引先のメールアドレスであることや、取引の一連の過程において、請求書に記載された連絡先や請求内容から、発注先と請求者の同一性が確認できることをもって請求書の真正性担保することとし、これにより難しい場合には、請求書に記載された連絡先への電話連絡により、確認することとしています。

ご答弁ありがとうございます。

発注業務、請求書受領業務において希望する業者さんについては、来年 1 月からデジタル化が可能との事でありがとうございます。早速、関係する業者さんには

お知らせしていただくようお願いいたします。

3. 生理の貧困について

ご答弁ありがとうございました。

国の地域女性活躍推進交付金を活用した「女性のつながりサポート事業」のなかで各区の保健福祉センターや男女共同参画センター、図書館などの窓口やトイレで配布をし、11月までに配布が終わり、今後は民間事業者との連携について検討するとの事です。一般的に、初潮を迎える平均年齢は、10歳から14歳で、小学校高学年から中学生ぐらいの時期に当たります。最初はいつ来るのかがわからなかったり、突然生理が来てしまうこともあるのではないかと思います。

<質問2>

そこで、個人差はありますが、いつ始まるかわからない中で、小中学校での対応はどうのようになっているのか伺います。

<答弁2>（教育次長）

市立小中学校では、以前より、保健室に生理用品を常備し、持ち合わせていないなど必要となった児童生徒へ養護教諭等から配布を行ってきました。また、昨年度からは、災害備蓄品等を活用し、生理用品の取得が困難な場合など様々な事情で生理用品を必要とする児童生徒に配布を行っております。今後も顔の見える関係を大切に、児童生徒に適切な支援を行うため、

保健室等での配布を継続してまいります。

ご答弁ありがとうございます。突然生理になった場合や生理用品の取得が困難な場合等生理用品を必要とする児童生徒には配布を行っているとのことで素晴らしい対応だと思います。

< 質問 3 >

そこで、1 回目の質問のご答弁の中で、配布した生理用品の中に、相談先を記載したカードを添えてあるとの事でした。これも非常に良い事だと思います。大いに評価できることです。相談先の「女性のためのつながりサポート相談」に、生理用品のサイズや配布場所を増やしてほしい、継続して配布して欲しいなどの意見が寄せられていたとの事です。以前渡辺忍議員の質問でも言うておりましたが、イギリスのスコットランドでは、2022年2月25日に法案の大筋が承認され、2022年8月15日にすべての人を対象に生理用品を無償提供する権利を得るための法律が施行されたそうです。生理用品は1パック400円程度で購入できるものですから、今後いずれ世界で生理用品の無償配布は当たり前となると考えますが、コロナ禍で経済的な理由などにより生理用品を購入できない方を中心に、千葉市が率先してすべての市民に無償配布することについて当局の考えを伺います。

< 答弁 3 > (市民局長)

本市において、女性が心身の健康を維持し、あらゆる

る社会分野において、その能力と個性を十分発揮して活躍できる社会の実現を目標に取り組を進めているところです。

また、本市での「女性のつながりサポート事業」において実施した生理用品の配布状況などを踏まえ、生理用品を入手することが困難な方々への取組みとして当面継続する仕組みを検討するとともに、今後、社会情勢の変化も踏まえ、心身の健康の維持と女性活躍の観点から、公共施設への設置等についても将来的に検討して参ります。

ご答弁ありがとうございます。

生理用品の入手が困難な方々への取組として、当面継続する仕組みの検討と、公共施設へ設置等についても将来的に検討するとのことご答弁でした。当局の対応に感謝いたします。また本年 2 月に厚生労働省が実施した調査の中で、居住地における生理用品の無償提供を知っている人のうち「利用したことがない」が 82.2%で、利用しなかった理由に「必要ない」が 69.8%となっています。しかし、コロナ禍で生理用品の購入、入手に苦労したことが「よくある」「ときどきある」と回答した方は 8.1%あり、年代別には 30 歳未満で、世帯年収別によると 300 万円未満の方で購入、入手に苦労した理由は「自分の収入が少ないから」が 37.7%、「自分のために使えるお金が少ないから」が 28.7%、「その

他のことにお金を使わなければならないから」が 24.2%という事で必要とする方は存在しているのです。また、問題は購入入手に苦労した人のうち生理用品の無償提供の制度があるかがわからない人が 49.6%もいた、という事です。(プロジェクター表 6-1、-3、-4 を示す) この様に本来必要な人たちに無償提供の認知をどのようにするのが課題だと思いますので、そのために試験的に半年くらいの期間、いずれかの場所で提供の方法も研究していただき、無償提供を実施していただく事を強く要望致します。

4.中央区の諸問題について

①交差点の安全対策について

ご答弁ありがとうございます

スクランブル化について、警察に要望していただけるということで、よろしく願いいたします。スクランブルにするということは、おそらく警察においてもスクランブルにできる条件があると思います。もし条件がそろわずスクランブルが駄目であったときは、信号を無視して横断歩道のない所を渡っている歩行者がいますので、（プロジェクターで場所を示す）せめてこの場所に横断歩道を設置していただくように要望致します。

以上で、一般質問を終わります

ご清聴ありがとうございます。